

各 位

会 社 名 株式会社 トーアミ
 代表者名 代表取締役社長 北川 芳徳
 (コード番号 5973 大証第2部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 服部 利昭
 (TEL 代表 072 - 876 - 1121)

平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年2月9日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想(A)	21,600	700	750	360	57円26銭
今回修正予想(B)	20,954	260	295	0	0円00銭
増減額(B) - (A)	646	440	455	360	-
増減率(%)	3.0	62.9	60.7	-	-
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	19,383	1,092	1,219	688	109円48銭

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想(A)	19,000	600	660	300	47円72銭
今回修正予想(B)	18,570	180	228	39	6円20銭
増減額(B) - (A)	430	420	432	339	-
増減率(%)	2.3	70.0	65.5	-	-
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	17,418	1,012	1,119	625	99円44銭

(修正理由)

平成21年3月期通期の連結及び個別の売上高の予想は、景気の減速感が一層強まる中、当社グループの主な事業分野であります建設・土木業界は民間設備投資の中止及び先送り等の影響を受け、大変厳しい状況で推移いたしました。

当社は、このような状況を予想し主材料である線材の調達コストの低減及び生産効率の向上並びに製造コストの削減に努めていたものの、それらの予想をはるかに超える急激な市場環境の悪化により、主力製品であるワイヤーメッシュ及びフープ筋の需要が伸びず、平成21年3月期通期の連結売上高は20,954百万円(前回予想比 646百万円の落込み)となりました。

また損益につきましては、主材料である線材価格が下半期安定して推移した反面、販売量の急激な落込みと価格競争の激化による単価の下振れ傾向に歯止めがかからず、生産面や労務面でのコスト削減策を引き続き実施しましたものの、これを補うだけの効果が挙げられず、また収益性の低下に伴う棚卸資産の評価損及び繰延税金資産の取り崩し等が発生しましたことから、平成21年2月9日に公表いたしました連結・個別ともに営業利益、経常利益及び当期純利益の通期業績予想を上記のように修正させていただきます。

(注)上記の連結及び個別業績予想値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、製品市況や原材料価格等今後さまざまな変動要因により異なる結果となる可能性があります。

以上